

善徳

七三四一〇〇〇四
広島市南区宇品神田四一十一八
善徳寺
〇八二-二五二-六〇二

今年も報恩講の時期になりました。報恩講とは、親鸞聖人のご法事を営み、聖人が私たちに残してくださった教えを、大切に伝えて行くための行事です。

親鸞聖人の三十三回忌のご縁に、孫である覚如上人が「報恩講私記」を制作されてから始まりました。

親鸞聖人は、僧侶として初めて、家庭を持ちながら仏道を歩むという道を示され、一般社会に生きる者でも悟りの道に入ることができるといふ道理を教えてくださいました。

それは、ただ楽な道を行くというものではありません。修行を尽くし、考え抜かれた結果、自分という生身の人間は、この世では決して悟りの境地に達することはできないということ、いまかすことな見つけられたのです。

親鸞聖人の言われた言葉「善悪のふたつ、総じてもって存知せざるなり」という言葉があります。

本当の意味で何が善であるのか悪であるのか、その見分けが私にはつかない。ということ、どういふことか不思議に思われるかもしれません。善いことは善い、悪いことは悪いと、それがどうしてわからないのだろうかと世間の常識では思います。



けれど、善い悪いという言葉の前には、「自分にとって」という言葉が隠れています。自分の都合で、何事も善い悪いと判断しているのです。同じ一人の人が、ある人にとっては善い人でも、自分にとって都合が悪ければ、悪い人になってしまう。

そのように、自己中心的な考え方しかできない自分には、正確な判断ができないという意味です。私が私の判断で善悪を決めていくとした時、おそろしく恐ろしい過ちを犯すだろうということを知っていらっしゃったのです。

そして、「あなたのこと、みなもってそろそろしたはこと、まじとめることなきに、ただ念仏のみぞまことにておはします」と続きます。この世の価値観も変遷していく中で、念仏だけが真実であると言われます。そして、如来さまの本願力におまかせするという他力の悟りの道を歩まれました。

報恩講お斎

十一月二十七日(水)
午前十一時より

会費 三百円
婦人会員手作りのお弁当をいただきます。多数ご参加下さい。



節談説教

この度のご法座は、葦原理江先生による節談説教です。

節談説教とは、八百年の歴史を持ち、落語や講談のルーツになったと言われるものです。浄土真宗に特有の説教で、独特の節回しで、聞くものは泣いたり笑ったりしながら法話の味わいが深く心に刻まれます。

葦原先生は、二階堂和美さんともコラボレーションして、葦原先生が作詞し、二階堂さんが作曲して歌った仏教賛歌のCDを出しておられます。

なかなか出逢えない貴重なご縁ですので、是非お参り下さい。

報恩講法要

十一月二十六日(火)

十一月二十七日(水)

講師 熊本県 覺應寺 葦原 理江(みちえ) 先生

二十五日(月) 午後一時よりおみぎをします。

お手すきの方はお手伝い下さい。

行事案内

除夜会

十二月三十一日
午後十一時よりお勤め
打鐘十二時半まで

修正会

一月一日
午前十一時より

御正忌法要

一月二十二日(水)
講師 福田 西善寺
多田 浩司 先生

写真教室

十二月二日(月)
午後一時半より三時まで
撮った写真を見ながら構図
の取り方を習います
講師 北恵 好照 先生

常朝事

毎朝七時より八時まで
正信偈勤行と經典解説
現在、梯寛円和上著
「親鸞聖人の信仰と念仏」
を読んでいます。

謎解き脱出ゲーム

二つに分かれた昔話

お寺に鯉コイ

あなたが実際に謎を解く
体験型のゲームです。

日時 十一月二十四日

十二時受付十三時開始

場所 広島別院
参加費 大人二千円
中高生五百円
小学生無料

広島東洋カーブ選手による
トークショー
じゃんけん大会
プレゼント

「PEACEおりがみ」
「限定クリアファイル」
参加申し込みは広島別院ホ
ームページから



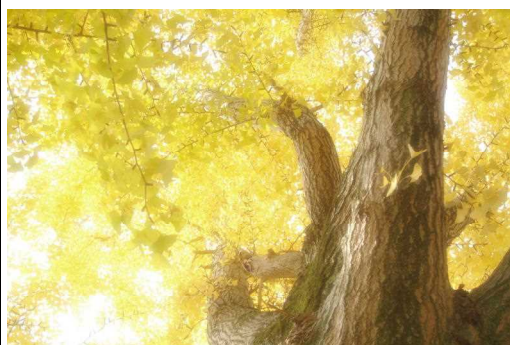
本山西本願寺

御正忌報恩講法要

一月九日(木) 速夜法要
一月十六日(木) 日中法要

御影堂での法要はもちろん
総会所での講演やお茶所での
京の文化体験など、密度の濃
い八日間です。

日中法要終了後には、国宝
書院(鴻之間)でお斎の接待
も受けられます。(懇志一万
円)どうぞお参り下さい



大谷本願納骨案内

善徳寺納骨壇
一人用 二万円
五人用 五万円
六人から十人用 十万円

善徳寺墓地案内

納骨壇
半区画(骨壺一個) 二十万円
一区画(骨壺二個) 四〇万円
二区画(骨壺四個) 六〇万円
三区画(骨壺六個) 八〇万円

元宇品墓地
一区画海側 六〇万円
一区画山側 八〇万円
無縁納骨墓 五万円
墓地管理費
一区画 年間三千元
二区画以上 年間五千元

敬 弔

お浄土に参られた方を謹んでお
知らせ致します。

十月十七日寂 神田四丁目
日浦 正治様 行年八十才

十月二十一日寂 海岸一丁目
古高 幸子様 行年六十七才

十月二十四日寂 東六丁目
濱田 咲子様 行年九十才

十月二十六日寂 本浦町
松本 康男様 行年八十七才

十一月四日寂 神田五丁目
土肥 久彦様 行年八十九才

中川 俊夫様 行年九十三才

十一月四日寂 高取南
田中 一義様 行年九十三才

郵便番号 七三四一〇〇〇四
広島市南区宇品神田四丁目十一八 宗教法人 善徳寺
もみじ銀行宇品支店(普) 〇〇八・〇六八〇二三四

「善徳」年七回発行
護持会員には毎回配布
ホームページ「宇品善徳寺」